

LAC Newsletter 国際教養コースだより No.1

Hyogo Prefectural Takarazuka Nishi Senior High School

April 17th, 2019

New school year in LAC has begun. What is your goal of learning English?

新学年が始まりました！英語学習の目標はありますか？CEFR(セフアール)という言語の共通指標で、英語4技能のおおまかなレベルを紹介します。『高校在学中にB1レベル取得』を目標にしてみませんか？

	英検	GTEC	CEFRによる英語の4技能の目安	*西高 Can-do-list(HP掲載)↓
B2	準1級	Grade 7	抽象的な話題を含め、幅広い話題について、複雑な文章の主要な内容を理解でき、明確で詳細な文章を作ることができる。母語話者 (native speaker) とはお互いに緊張しないで、普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。	Grade 9～10
B1	2級	Grade 6	標準的な話し方であれば、日常的な話題について、主要な点を理解できる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。英語圏の国で起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。	Grade 7～8
A2	準2級	Grade 5	ごく基本的な個人情報や家族のこと、学校、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。身近で日常的な事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。	Grade 5～6

☆GTEC (ジーテック) for students 4技能 (読む・聞く・書く・話す) はいつ受けるの？

- ・3年生対象の検定試験は6月15日(土)、1, 2年は、7月と12月の平日に、校内で実施。
- ・1年はBasic、2年はAdvancedを学年ごとに一斉実施。Speakingはクラス単位で実施。

☆実用英語検定の申し込みが近づいているらしいけど、まだ間に合うのかな？

- ・第一回：一次試験 6月2日(日) 二次試験 7月7日(日)
- ・校内で実施できないので、書店(4/26締め切り)やインターネットで(5/9締め切り)、個人で申し込みください。一次試験までに、過去の問題集を繰り返し解いておこう。二次面接対策は学校で行います。

Message from Teachers LAC 担任と特色事業推進部 (LAC 行事に関わる部) より

🍂 1年7組 LAC 担任 (Tasaki Ryusuke)

この4月から宝塚西高校に赴任しました。宝塚西高校は国際交流が盛んで、LAC クラスでも英語に関するイベントが数多くあると聞き、今からワクワクしています。みんなと一緒に学校生活を送る過程で自分自身も英語を新たな気持ちで学びます。頑張りましょう！

🍂 2年7組 LAC 担任 (Fujiwara Mizuyo)

宝塚西高校で、2年目を迎えました。先日、ある人が、「昨年のLACの講演会でSDGsについて知り、これからの進路選択にもつなげていこうと思っている」と言うのを聞き、頼もしく嬉しく思いました。今年も英語を通して自分の世界をさらに広げる一年でありますように。一年間よろしくお願ひ致します。

🍂 3年7組 LAC 担任 (Uemoto Yoshiyuki)

趣味は英語学習とスノーボードと釣り、特技は剣道(四段)と弓道(四段)です。最近、「どうやったら英語ができるようになりますか?」とよく聞かれます。残念なお知らせですが、手っ取り早く英語が上達する方法はありません。一つ単語を覚え、一つ文法を理解し、一つ例文を暗唱し、そして覚えたものを使う。延々とこの作業を繰り返します。途方もない道ですが、いつか、皆に「英語が上手ですね!」と言われる日が来ます。継続は力なり。一緒に英語の達人への道を歩んでいきましょう!

✚特色事業推進部長 (Ito Chihiro)

宝塚西高校の特色って何？国際教育ですよ。特色事業推進部というのは、国際社会で活躍できる人材を育成するための様々な事業を企画・推進していく部署です。また、広報活動も担当しています。校内外で頑張っている西高生の姿を中学生やその保護者、地域の方々に伝えていきます。カメラを持って現場に行きますので、笑顔で撮らせて下さいね。

✚国際教育担当 (Waki Masako)

今年より国際教育の担当となりました。よろしくお願ひします。今年、マウントガンビア短期留学の他に、様々な留学生受け入れや交流のチャンスがあります。ぜひ積極的に参加してください。「おもてなし」というのは、相手に喜んでもらうだけでなく、お互いに素晴らしい時間を共有し、自分自身も人間的に大きく成長させてくれるものです。皆さんには「おもてなし」の心をもってたくさんの方との交流を楽しんでほしいと思っています。

✚LAC コース長 (Kagawa Kyoko)

LACの取り組みを推進し、皆さんが頑張っている姿をLACだよりなどで発信し、多くの人に伝えていきたいと思っていますので、ご協力をお願いします。授業にしっかり取り組むだけでなく、国際交流やLAC行事にも全力投球してください。1年生の皆さんも、先輩たちのようにAlex先生、Fatima先生にぜひ英語で挨拶して話しかけてみてください！ Smile and say hello!

春休み活動報告 “The 2nd Global Leaders' Camp”

Three students joined “Global Leaders' Camp 2018” in Awaji (3/26~3/28)

兵庫県主催の英語グローバルリーダーキャンプ2回目(目標は”Critical thinking”, “Presentation” & “Leadership”)に新3年生3名が参加しました。LAC生徒の感想を紹介します。

「今回のスプリングキャンプは、前回と違って大勢の人たちの前で、自分たちのグループの考えを発表する場がありました。私たちのグループは“How can people in Japan be happier?”(どうすれば日本人はより幸せになれるのか)という問題について考えていました。日本人は、飢えや貧困などが他の国と比べると少なく、保険制度もしっかりしているのに、なぜ自殺率が高いのか、幸福度が低いのか気がなったので、このことについて深く考えました。このテーマは私たちにとってとても難しいものでした。幸福のとらえ方は人それぞれで、幸せの定義もはっきりしていません。なので、「どうすれば日本人はより幸せになれるのか」をサマーキャンプの後から頭の片隅で考えていました。私のこのテーマの解決方法は、現代文の授業での先生の雑談の内容を参考にさせていただきました。「若い人は政治に興味がなく、選挙に行かないから、高齢者向けの政策ばかりになっている。」なので、もっと若い世代の人が政治に関心を持つように仕向けること、私一人ではここまでのアイデアしかできませんでした。グループの人と意見を共有すると、他にも政治に興味をもってもらえるようSNSを活用するなど、様々なアイデアが生まれました。これが“Critical thinking”(批判的な思考)なのだと思います。一つのことについて深く深く考える。なぜそうなるのか。なぜそう思うのか。そして意見を出す。もし何も思いつかなかつたら、他の人と意見を共有する。そして意見をまとめることだと実感できました。また、約80人の前でプレゼンをするのは初めてだったけれど、ふだんの授業(Communication II)でのプレゼンのおかげで少しの緊張とリラックスで大勢の前で自信をもってプレゼンすることができたと思います。グループの人とALTの協力のおかげで、審査では、10グループ中2位という結果を残せてすごうれしく、自信が持てました。このキャンプは、自分の英語に自信がない人、英語に苦手意識がある人にお勧めしたいです。ALTの先生方はとても親身になって私が理解できないところを何度も説明してくれました。また、ALTの先生と英語で会話することで、英語を使って他の国の人と意思疎通をする楽しさを再認識できました。もっと自分の思いを鮮明に伝えられるように、もっともっと英語の勉強をしたいと思いました。」